

栃	木
群	馬

# 有名建築物見学会 & グルメ旅行記



千葉支部  
大谷 俊之輔

2022年4月15日(金)、16日(土)1泊2日で総勢18名が参加されました。参加されたお二人の旅行記をご紹介します。

私は久しぶりに協会の旅に参加した。

## 第1日目

台風1号が接近する中で小笠原諸島から房総半島の東方沖にそれる進路予想のなかで、傘のいらぬ程度の小雨の中で西船橋駅ガード下からバスで日光へ向かって出発した。



昼食先:金谷ホテル

まず日光に着き、金谷ホテルでの昼食になった。私は、日光にはよく来ており、昨年も日光山輪王寺三仏堂修復記念で東照宮等見学に来た。このホテルの昼食のカレーライスもよく食べている。職員の話によると東京の帝国ホテルおよび箱根の富士屋ホテルとともに日本歴史上の三大ホテルとの事であった。私はカレーライスが好きで有名ホテルの、奈良ホテルや箱根の富士屋ホテルでも食べたが、このココナツミルク味のカレーはユニークである。食後、いろは坂を上って中禅寺湖畔の菖蒲ヶ浜レストハウスに到着した。当日は湖水の水位が低くクルージング遊覧は中止との事で休憩をした後、湖畔を戻って別荘公園の歌が浜駐車場でバスを降り徒歩で研修目的の英国大使館およびイタリア大使館の見学となった。



英国大使館別荘



イタリア大使館別荘

外国人が日本に来て風光明媚で避暑に適した当地に着目したのは理解できたが、建築的には特に気にいったものはなかった。日光を後にして宿泊地サンレイク草木に向かった。日光から桐生を経てわたらせ渓谷鉄道沿いを走り宿舎に向かった。爽やかな新緑の中でのバスの旅は快適であった。しばらくして長いトンネル(笠松トンネル)を抜けると栃木県から群馬県に入ったとの事でガイドさんから足尾銅山の説明があり、当時は銅の産出で町が栄えた話があった。日本初の産業公害として有名な足尾鉍毒問題と問題解決に生涯尽力したあの有名な田中正造氏が活躍した公害の町はここかと思っていたが、この田舎の町(現在は群馬県みどり市)には日本鋼管(現在のJFEスチール)の創始者(今泉嘉一郎)や「兎と亀」、「花咲爺」や「金太郎」などの有名な童謡作家(石原和二郎)などの生まれ故郷であるとの事でした。二人ともここで生まれ個々の小学校を出て立派な人に成長したとの事。どこにも偉人が出ているんだと思った。そして草木湖に近づくガイドさんから富弘美術館の説明があった。私は初めて来た所と思っていたがこの美術館は前に来たことがあった。当地出身の星野富弘氏が群馬大学の教育学部を出て中学校の教諭になってクラブ活動で指導中頸髄を損傷し、手足の自由を失い口に筆を加えて文や絵を書き始め、その作品が日本及び世界で有名になり現在は群馬県名誉県民になっている。私は若い時から調べなどせず車で走り回っていたので目に映ったものしか覚えていなかった。ガイドさんのおかげでいろいろと勉強になった。そして宿の国民宿サンレイク草木に到着した。



宿泊先:わたらせ渓谷国民宿舎サンレイク草木

この宿舎はとても良かった。温泉が気持ちよく(特に緑の綺麗な中でのアルカリイオンの露天風呂)。入浴後夕食になり続いてカラオケ宴会になった。皆さんとても歌がうまく個人的で芸術的であり、とても盛り上がり楽しい会となった。その後カラオケの二次会が行われた。私は二日目の早朝散歩に出席するので顔を出しすぐ部屋に戻り又、露天風呂に入り床に就いた。